



2021年11月1日

各位

会社名 大東港運株式会社
 代表者名 代表取締役社長 曾根好貞
 (JASDAQ・コード9367)
 問合せ先 取締役副社長 荻野哲司
 電話番号 03-5476-9701

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2021年5月14日に公表した2022年3月期(2021年4月1日～2022年3月31日)の第2四半期連結累計期間および通期の連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2022年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2021年4月1日～2021年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	8,000	430	460	310	36.14
今回修正予想(B)	8,300	550	580	430	50.13
増減額(B-A)	300	120	120	120	
増減率(%)	3.8	27.9	26.1	38.7	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2021年3月期第2四半期)	10,943	317	380	226	26.46

2022年3月期通期連結業績予想数値の修正(2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	15,800	850	900	600	69.95
今回修正予想(B)	16,000	950	1,000	700	81.61
増減額(B-A)	200	100	100	100	
増減率(%)	1.3	11.8	11.1	16.7	
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	22,247	782	902	580	67.66

修正の理由

2022年3月期第2四半期累計期間の連結業績予想は、新型コロナウイルス感染症終息が不透明な状況下、当社は感染拡大防止策を講じながらも安定した受注を確保することができました。また、業務効率化および行動制限の実施により、当初想定していた経費が削減されたことに加え、投資有価証券売却益により、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益のいずれも当初予想を上回る見通しとなりましたので、上記の通り業績予想を修正いたします。

通期の連結業績予想につきましては、第2四半期までの業績見込を踏まえ、各数値の予想を修正することといたします。

(注)本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。また、今後の見通しにつきましては、重大な影響の発生が見込まれる場合には、速やかにお知らせいたします。

以 上